

CASBEE® - 建築(新築)

評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)尼崎市塚口町一丁目 PRO...	階数	地上11F
建設地	兵庫県尼崎市塚口町一丁目10-7	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員	40 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	物販店・集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年2月 予定	評価の実施日	2023年10月10日
敷地面積	502 m ²	作成者	加藤憲和
建築面積	242 m ²	確認日	2023年11月20日
延床面積	2,386 m ²	確認者	加藤憲和



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%
②建築物の取組み 87%
③上記+②以外の 87%
④上記+ 87%

(kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比したライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.1

音環境	3.0
温熱環境	2.5
光・視環境	2.8
空気質環境	4.1

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

機能性	3.2
耐用性	2.6
対応性	2.7

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.2

生物環境	1.0
まちなみ	3.0
地域性	2.5

LR 環境負荷低減性

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.5

建物外皮の	2.1
自然エネ	2.0
設備システ	4.6
効率的	3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.9

水資源	3.0
非再生材料の	3.1
汚染物質	2.6

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

地球温暖化	3.5
地域環境	2.5
周辺環境	3.0

3 設計上の配慮事項		
総合 特になし	その他 特になし	
Q1 室内環境 複層Low-Eガラスのサッシの採用。 科学汚染物質を含んでいない建築材料の採用。 外壁、屋根、床の断熱材の使用。	Q2 サービス性能 特になし	Q3 室外環境(敷地内) 特になし
LR1 エネルギー 外壁、屋根において断熱性の高い工法、資材等の採用。 照明効率の高い器具の採用。	LR2 資源・マテリアル 化学物質排出把握管理促進法の対象物質を含有しない建材の使用。	LR3 敷地外環境 建物外壁が反射光しない仕上げ材の使用。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される